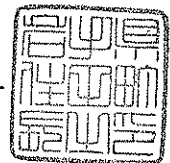




19住町推第21号  
平成19年4月26日

国土交通省道路局長 様

住田町長 多田 欣一



中期的な計画の策定にあたっての意見の提出について (回答)

平成19年4月2日付け国道企第114号で依頼のありましたこのことについて、下記のとおり意見を提出いたします。

#### 記

道路は、国民の経済・社会活動を支えるとともに、生活や安全を守る最も基本的な社会資本であります。しかしながら、厳しい自然環境や険しい地形の多い当町では、道路整備が思うように進まないことから、最寄の医療機関まで遠いところで30分の時間を要するなど住民の安全な生活や地域間交流・連携及び物流の効率化、日常生活の利便性の向上が図られにくい状況にあります。

少子高齢化や人口流出対策が課題の当町のような過疎地域が個性ある魅力的な地域を創造し、活力ある地域として自立の促進、地域社会を支えるための医療などの各種のサービスを広域的に共有できる連携・交流が図られていくためには、社会経済活動の基盤となり住民生活を支える道路の整備が緊急の課題となっています。

つきましては、整備の不十分な高規格幹線道路・国道等の幹線道路や住民に身近な生活道路などの道路ネットワークの整備を今後とも積極的に進めるようお願い申し上げます。